

P・M・Aクラブ

Positive.Mental.Attitude

✉ ptcle@giga.ocn.ne.jp

しおた文男後援会

発行日/平成19年7月

住所/築上郡築上町大字椎田1671-1

発行責任者/高島 虎止

TEL/0930-57-5555

Vol.12

得票数 706票



皆様の ご支援に心より 深く感謝 申し上げます。



お礼

今回の築上町初の町議会選挙におきましては、ご支援いただきましたすべ
ての方々、そして、後援会の皆様には
昼夜を問わず獅子奮迅の選挙活動を賜
りまして誠に深謝の思いです。

おかげさまで一期目の票数をはるか
に凌駕する得票結果での当選を果たし
身に余る光栄と共に改めて町議として
の責務をさらに強く認識いたしてお
ります。

今後は、合併後の新しい議員構成に
よる議会活動がスタートすることにな
ります。築上町の将来を左右する重要
な議会運営において議員として皆様の
付託に十分に応えることを念頭に行政
への厳しいチェックと議員提案を積極
的に行っていくことに邁進していく所
存です。何とぞ今後とも皆様方の一層
のご支援とご指導ご鞭撻を賜りますよ
う伏してお願ひ申し上げます。

平成十九年七月吉日

築上町議会議員 しおた文男

熱き5日間の選挙戦

出陣式 6月26日 午前10時

多数の支援者の皆さんとご来賓の方々をお迎えして
7月1日の投票日に向け5日間の選挙戦スタート。



ご来賓の方々の激励のごあいさつ。



出陣式での力強いあいさつ。



大臣ほか多数の為書き。



法定ポスター



ご出席いただいた多くの支援者の皆様。



後援会長のあいさつ。

一生懸命に選挙活動を展開



どうぞ宜しくお願いします。



街頭演説。



椎田駅前での朝立ち



ウグイス嬢と共に。



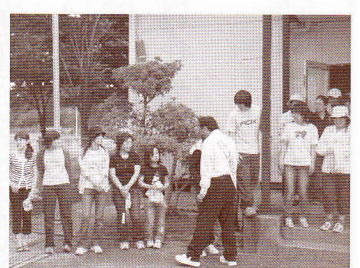
しおた文男です。



さあ、次行こう。



ちょっと待って、こっちに。



みんな応援して下さいね。

しおた文男、当選への

走って、走って！皆様に ごあいさつ

変えよう築上町
変わろう町議会



支援者の皆さんと共に喜びの万歳三唱。

本当に本当に
ありがとうございました。



当選お礼のあいさつ。

祝 当選

ご支援ありがとうございました

7月1日深夜未明、得票数706票の
上位4位で見事に2期目の当選確定。

今昔・中津街道

経世済民

世の中を治め、人民を苦しみから救うこと。「経」は治める。「済」は救う。不足を補い平等にするの意。「世を経め民を済う」と読み下す。「経済」は、この二字をとったもの。



俳人 杉田久女の句碑

竹下しづの女

北九州小倉の歓楽街の中心に位置する堺町公園、中津街道・中津口からも程近い場所です。その堺町公園の中にある無粋な警察官立ち寄りプレハブの横に隠れるように建っている石碑に刻まれている文字、
“花衣 ぬぐやまつはる紐いろいろ” 杉田久女という俳人の句碑。
高浜虚子が主催する『ほととぎす』の巻頭を飾ったこともある俳人として著名な女性で

あると共に松本清張の『菊枕』のモデルとも言われているのだそうです。
なお同時代を過ごし杉田久女とも優劣つけがたい女流俳人が京築方面にもいると耳にして探してみる事に……目に
する事が出来たのは書店に飾られていた横山白虹の娘・寺井谷子の書籍の中、『竹下しづの女(じよ)』でした。
両女共に環境も似通っていて久女はお茶の水高等女学校卒業、しづの女は福岡女子師範学校卒業。久女のご主人の宇内(うない)は上野美術学校(現・東京芸大)西洋画科卒で旧制小倉中学の美術の先生。しづの女のご主人(養子縁組)は、福岡県立糟屋農学校の校長先生の水口伴蔵(みずぐちはんぞう)です。作風として久女は清艶高雅で浪漫的、王朝趣味、女流第一、粘着質、孤独の人と評され、しづの女は、所信を通す性格で漢文調、万葉趣味、男まさり、猪突猛進だが母性的と評されているそうです。
その竹下しづの女の代表句
短夜(みじかよ)や乳(ち)せり泣く子を
須可捨焉乎(すてつちまおか) しづの女
当時も色々と物議を醸したようですが、今に至っても衝撃を受けると言うのが素直な気持ちです。尚この句は竹下しづの女が俳句を始めて1年足らずで生み出したもので杉田久女の句よりも早い大正9年8月の“ほととぎす”巻頭を飾ったというのには驚きです。さて、大事なもので捨ててしまっていると知られても仕方ない現代、捨てるはずの無い大事なものを須可捨焉乎(すてつちまおか)という瞬間の悲鳴が、大事なものを色濃く浮き出させているような気がしてしまいます。中津街道・築上町も目の前、故郷に人々に感謝の気持ちを持つと思うこの頃です。

編集後記

合併後初の選挙も公示期間中は天候にも恵まれて町内は選挙広報カーの候補者名の連呼でお祭りのようでした。合併によるより良い町づくりのためにこれから議員としての力量が試されることになることと思えます。そのためにも日々町民の皆さんのご要望ご意見に耳を傾けることが大切なことではないでしょうか。(S)

PMAクラブは今後も皆様
にお届けしてまいります。

TEL 0930 57-5555
FAX/0930-57-5757
しおた文男 後援会事務所

お聞かせ
ください
行政に関するご相談
ご質問などお気軽に
お問い合わせ下さい。